



「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の推進

なくそう犯罪 通信

平成23年4月号

発行・編集

広島県警察本部
減らそう犯罪推進室
〒730-8507
広島市中区基町9-42
TEL 082(228)0110
FAX 082(222)7902

安全安心推進課の新設

平成23年4月1日から警察本部生活安全部に、犯罪の起きにくい社会づくりと子ども・女性の安全対策を一元的に推進する安全安心推進課(38名体制)を新設します。

日本一安全・安心な広島県を実現するため、社会の規範意識の向上や地域住民のつながりを強化し、これまでで最も被害が少ないまちを目指すとともに、県民の安心感をより一層高めるため、子どもや女性を犯罪から守るための対策をこれまで以上に推進していきます。

自転車盗の被害防止

自転車盗は、本年2月末現在で818件(1日当たり、13.8台)発生し、前年同期比では166件(16.9%)減少していますが、全刑法犯に占める割合が約21%と依然として高い状態が続いています。

また、盗難被害者の27.7%は高校生で、次いで14.6%が中学生、10.0%が大学生となっており、被害に遭った自転車のうち約半数は施錠されていますが、施錠されていてもプレス錠のみでは、簡単に開錠され被害に遭っています。

盗難被害を防止するため、

- ・ 壊されにくいJIS規格のシリンダー錠を使用する
- ・ ワイヤー錠やU字型錠などを併用したツーロックを習慣づける
- ・ 路上などに駐輪せず、明るく管理の行き届いた駐輪場に駐輪する

ことを心がけましょう。

馬蹄錠(シリンダー型)



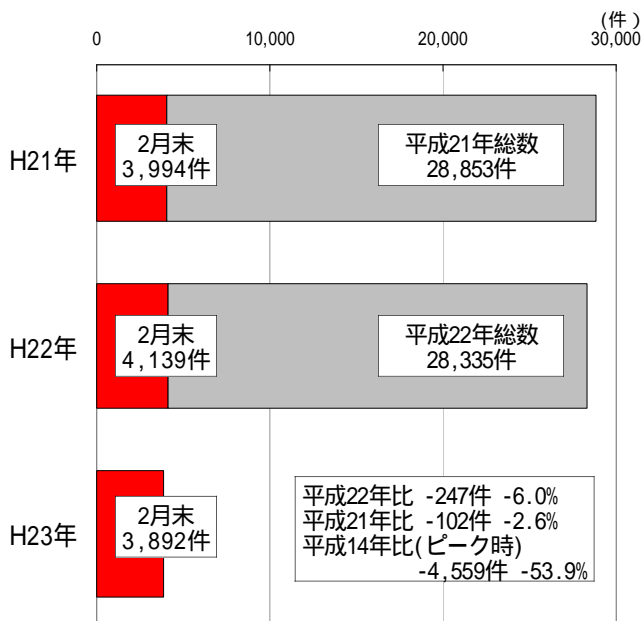
ワイヤー錠



U字型錠



県内の刑法犯認知状況 (H23.2末現在)



県内の交通事故発生状況(H23.2末現在)

死者数が、前年の同じ時期より9人減少しています。死者数に占める高齢者死者数の割合は56.3%です。(全国平均50.0%)

区分	H23.2末	H22.2末	前年対比		
			増減数	増減率	
事故件数	2,417件	2,447件	-30件	-1.2%	
死者数	16人	25人	-9人	-36.0%	
負傷者数	3,058人	3,071人	-13人	-0.4%	
高齢者	事故件数(1当+2当)	674件	699件	-25件	-3.6%
	死者数	9人	7人	2人	28.6%
飲酒	事故件数(1当)	14件	24件	-10件	-41.7%
	死者数	1人	1人	0件	0.0%

「『なくそう犯罪』安全安心推進隊」の活動開始

本年4月15日から来年3月まで、県内全域において、広島県から業務委託された民間警備会社の警備員が「『なくそう犯罪』安全安心推進隊」として活動します。

隊員は、「『なくそう犯罪』安全安心推進隊」の名称の入った帽子、ベスト及び腕章を着用し、学校周辺での子ども見守り活動、ひったくり等女性が被害に遭いやすい犯罪やJR駅等駐輪場における自転車盗の被害防止活動を行います。

平成23年度「子どもの見守り活動支援モデル事業」

県警では、「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の一環として、地域住民の皆さんによる子どもの見守り活動を支援する「子どもの見守り活動支援モデル事業」の実施団体を募集します。

このモデル事業は、地域住民の皆さんによる子どもの見守り活動を積極的に支援するとともに、事業によって得られた検証データを今後の子どもの安全対策等に反映させるものです。

- ・ 募集团体数:5団体
- ・ 募集期間:平成23年4月1日(金)から4月28日(木)までの間
- ・ 支援内容:子どもの見守り活動に必要な物品の支給等、研修会の開催、地域安全情報の提供、活動への助言

詳しくは、下記連絡先又は最寄りの警察署までお問い合わせいただくか、県警ホームページをご覧ください。《生活安全部安全安心推進課地域安全係》 082-228-0110(705-307)

平成23年度第1回警察官採用試験の実施

試験による採用予定人員は、次のとおりです。

- ・ 平成23年10月採用(105名程度)
警察官A:男性65名・女性4名程度、警察官B:男性33名・女性3名程度
- ・ 平成24年4月採用(24名程度)
警察官A:男性20名・女性4名程度

受験案内・申込書等は、受付期間(平成23年3月8日～4月8日)に広島県庁等のほか、広島県警察本部、広島県内の警察署、交番・駐在所で配布しています。

詳しくは、下記連絡先又は最寄りの警察署までお問い合わせいただくか、県警ホームページをご覧ください。《警務部警務課採用係》 082-228-0110(2633・2634)

平成23年～平成27年

なくそう犯罪 ひろしま新アクション・プラン

～犯罪の起こらない社会へ～

運動目標

日本一安全・安心な広島県の実現

行動目標

これまでで最も被害の少ないまちを目指す
子ども・女性を犯罪から守る

